

ちい かせき さが 小さな化石を探そう

うみ かた がんせき すなはま すな ちい せいぶつ から み
海でたまって固まった岩石や砂浜の砂から、小さな生物の殻を見つけてみましょう。

うみ ひょうめんちか ふゆう せいかつ かい
海には、表面近くを浮遊して生活しているプランクトンがたくさんいます。また、海

てい せいかつ から も ちい せいぶつ せいぶつ おお から おお
底で生活している殻を持った小さな生物もいます。これらの生物の多くは、かたい殻に覆

われており、死んで海底にたまると身体は溶けてしまいますが、かたい殻は残って海岸の

すな がんせき かせき なが ねんげつ あいだのこ むかし かい
砂になったり、さらに岩石のなかで化石となって長い年月の間残ります。昔の海底の

たいせきぶつ がんせき ちい せいぶつ かせき まんねんいじょうまえ まんねん
堆積物や岩石からみつける小さな生物の化石は、100万年以上前、さらには1000万年、1

おくねんいじょうまえ たいこ ちきゅう ようす おし けんきゅう たいせつ
億年以上前の太古の地球の様子を教えてくれるので、研究にもとても大切なものです。

けんびきょう かせき さが
顕微鏡をのぞきながら、こんな化石を探してみましょう。



ちい せいぶつ ゆうこうちゅう かせき おお やく
小さな生物（有孔虫）の化石。大きさは約0.5～1.5 mm。